

パネルディスカッション4

「消化管領域における医療機器開発の現状と課題」

司会 塩谷 昭子（川崎医科大学消化器内科）

藤城 光弘（東京大学医学部附属病院消化器内科）

医療機器開発の牽引力は、より安全、確実、簡便な医療を患者さんに提供したいという思いから出発しているはずである。開発中の消化管領域の医療機器を如何に臨床使用に持っていくか、臨床応用できなかった場合はどこが問題であったのか、臨床使用されたものについては、その医療機器がどう臨床を変え得るのか、その展望までご報告頂きたい。今の時代に即した医療機器開発に向けた機運が高まる建設的なパネルディスカッションとしたい。